

神奈川県作業療法士会平成 19 年度第 5 回理事会議事録

日 時：平成 20 年 1 月 24 日（木曜日） 19：00～22：35	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、浅井、浅海、池田、作田、田中、野々垣、松藤、中西、長谷川、原、奥原、岩野、千葉、村越、澤口、野本、竹田	
議 題	内 容
1. 会長挨拶 2. 事務局報告 （澤口事務局長）	来年度事業計画案等について、しっかり話し合っていきたい 【報告事項】 後援依頼について 三役会にて承認 ・第 1 回神奈川県特定施設研究大会 日時：2 月 20 日（水）10：20～16：35 場所：横浜関内ホール ・（社）第 44 回日本精神保健福祉士協会全国大会・第 7 回日本精神保健福祉学会 日時：6 月 12 日（木）～14（土）場所：神奈川県民ホール他 涉外 会長 ：1 月 16 日（社）神奈川県病院協会交歓会 錠内副会長：1 月 11 日（社）神奈川県放射線技師会交歓会 佐藤副会長：1 月 18 日（社）神奈川県栄養士会交歓会 1 月 24 日（社）神奈川県看護協会交歓会 長谷川監事：1 月 18 日（社）神奈川県臨床衛生検査技師会交歓会 神奈川県医療専門職連合会の総会出席について 理事は代議員として出席が必要、欠席の場合は委任状を提出する 日時：3 月 12 日（水）18：30～ 場所：県民サポートセンター 総会議長は OT 士会担当：中西理事 来年度の総会開催について 日時：4 月 19 日（土）場所：横浜リハビリテーション専門学校 13：00～受付 13：30～15：00 研修会 15：00～総会 研修内容：診療報酬改定について、OT としてどのように考えるのか 講師（依頼中）：OT 協会・保険部部長 東 祐二氏（藤元早鈴病院） 【検討事項】 「障害者自立支援法に基づく市町村審査員」平塚市障害福祉課からの推薦依頼について（締め切り 2 月 25 日） 田中理事：市内の病院で検討中。候補者検討後、事務局に連絡する 平成 19 年度の事業報告、平成 20 年度の事業計画・予算案について ・財務部、情報統計部との連携を深めるため「事務局会議」を開催し、事務局機能の強化を目指す 会長：開催日数等を明確にする 浅海：法人化に向けた機能整備も必要ではないか
3. 各部からの報告 1) 地域リハ推進部 （浅海理事）	【報告事項】 ・研修会について 第 3 回地域リハ勉強会：県士会員 48 名 非会員 7 名 OT 学生 1 名 第 15 回 PT/OT 地域ケアネットワーク合同研究会

日時：2月17日(日)10:00~16:00 場所：ウィリング横浜

【検討事項】

- ・平成19年度の事業報告、平成20年度の事業計画・予算案について

2) 学術部
(中西理事、奥原班長)

【報告事項】

講習会について

- ・分野別講習会(身体障害分野):参加者58名
- ・職場管理者養成講座:参加者35名
- ・新人教育プログラム:倫理綱領90名、臨床実習指導方法論96名
- ・現職者研修(老年期の作業療法)

日時:3月8~9日(土日)場所:ウィリング横浜

- ・新人教育プログラム(症例研究2,3)

日時:2月3日(日)場所:ウィリング横浜

OT協会生涯教育制度の改定(4月より)について

- ・制度構造図、新人教育プログラムと現職者研修の新旧対応について

【検討事項】

補正予算申請について 承認

<分野別講習会担当班> 32,558円

理由:装具製作実習のための材料費と参加者増による消耗品費が、予想以上に必要となったため(予算時、テーマ未決定のため)

野々垣理事:部全体で収まっていれば項目別の補正予算は必要ない

原監事:理事が各項目(部内)の会計を把握し統括する必要がある

野々垣理事:今年度は現行の方法でやってきた経緯があるため、項目別で補正予算を出していく

会長:来年度の補正予算の出し方を検討していく

<生涯教育制度担当班> 63,933円

理由:新人教育プログラムの印刷製品費の外注、賃借料の超過のため

原監事:今後、用紙代の金額を明確に表していくほうが良い

生涯教育制度推進委員会(仮称)新設について 総会へ

- ・学術部より「生涯教育制度担当班」を分離させたい

活動:OT協会の生涯教育制度の士会の役割全般とする

理由:

- ・運営方法が他2班と大きく異なっている
- ・会員数の増加に応じて効率化を図ることが必要となっている
- ・分離により運営に支障を来たすことはないと考えられる
- ・他2班の内容充実に力を注ぐことができる

佐藤副会長:数年後を見据え、部をどうしていきたいか、将来像(中・長期目標)を明確にする必要がある

会長:分化の仕方や名称等、会員に分りやすい説明が必要である

平成19年度の事業報告、平成20年度の事業計画・予算案について

3) 広報部(池田理事)

【報告事項】

第17回すこやかかながわ一万人健康ウォーク in 横浜

- ・参加申込者992名、来場者は今後集計する
- ・健康生活展にブース出展し、60名程度の来場者があった

<p>4)情報統計部(松藤理事)</p>	<p>【検討事項】 補正予算申請について 承認 ニュース発送費用 156,000 円 理由：会員や施設数増加に伴う印刷費、郵送費、発送作業費増加のため 平成 19 年度の事業報告、平成 20 年度の事業計画・予算案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度、印刷封入作業を港風舎印刷に委託する 理由：1 通 5 円削減、電子媒体での発注可能となるため ・ 部内の活動内容（体制）を整理していく <p>【報告事項】 会員動向（1 月 17 日現在） 会員数：1205 名（前回比 - 3） 加入率：84.0%（前回比 + 2） 会費納入状況（1 月 17 日現在） 19 年度会費納入：817 名（前回比 + 151）納入率：67.8%</p> <p>【検討事項】 OT 協会会員管理システム事業（新システム）移行希望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「会員管理システムモデル事業（5 年間）」が終了し、来年度より新システムに移行するためエントリーが必要である ・ 情報管理に「OT 協会会員システム」を活用しており、今後も継続利用を希望する <p>会長：どのようなメリットがあるか？ 松藤理事：会員にとって登録作業の簡易化に役立っている エントリーの手続きを行っていく</p> <p>平成 19 年度の事業報告、平成 20 年度の事業計画について 会長：会員のニーズ調査を実施していくのはどうか 松藤理事：実施する方向で調査内容を検討していく</p>
<p>5) 福利部（田中理事）</p>	<p>【報告事項】 ・ 平成 19 年度協会表彰・功労表彰について 協会表彰：該当者なし 功労表彰：山田喜栄子氏、糊澤直美氏</p> <p>【検討事項】 ・ 平成 19 年度の事業報告、平成 20 年度の事業計画・予算案について 会長：倫理問題について、組織の充実を検討していく必要がある 現在の体制は？ 田中理事：セクシャルハラスメントの窓口は女性 2 名で対応している 相談があった場合、OT 協会に報告することになっている 会長：その後の県土会の役割や動き方は？ 田中理事：現在、役割や介入方法等の規定はないが協会に確認する</p>
<p>6) 財務部（野々垣理事）</p>	<p>【報告事項】 会費の督促状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未納入者（1 月 10 日現在）に 1 月 25 日に発送する ・ 振込用紙を同封し、納入期限は 2 月末とする <p>会費のコンビニ決済について</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・リコー以外にヤマト、データジャパンを比較検討(手数料、契約内容、対応等)したが、リコーが良いと考えている <p>【検討事項】 平成 20 年度の事業計画について 追加項目 5) 事務局との連携強化 平成 20 年度の予算案について ・コンビニ手数料 150 円を個人と士会のどちらが負担するか ・個人負担では予算案の通信運搬費が約 20 万円削減される 会長：議論について総会までに会員に周知していく必要がある 野々垣理事：ニュースまたはチラシに掲載する</p> <p>会計項目について 決算：今年度予算案の項目に準ずる 予算案：OT 協会「会計処理の手引き 39 頁」に準ずる 野々垣理事：項目分類に迷う場合はメールで知らせて欲しい まとめて協会に問い合わせをする</p>
<p>7) ウェブサイト管理委員会 (作田理事)</p>	<p>【報告事項】 メールアカウントの発行について ・残りは 1 つ (11 アカウント中、10 アカウント使用中) ホームページ：トップページ上部の「ピンク帯」について ・現在、依頼を受け付けている (2 ~ 4 月は総会を掲載する) J ブランド講習会について ・参加者 20 名、滞りなく開催でき概ね好評を得た ・今後、2 年に 1 度の開催を検討している</p> <p>【検討事項】 ・平成 19 年度の事業報告、平成 20 年度の事業報告・予算案について</p>
<p>8) 企画調整委員会 (浅井理事)</p>	<p>【報告事項】 平成 19 年度の「各部・委員会の事業計画と達成度」をまとめた 平成 20 年度も同様に作成していく 中・長期目標の見直しの時期にきている 会長：人材育成や法人としての活動に向けた目標をたてていきたい 佐藤副会長：来年度、1 年かけて作成していく</p>
<p>9) 監事 (原監事)</p>	<p>【報告事項】 ・会計監査について 日時：4 月 5 日 (土) 9 : 00 ~</p>
<p>3. その他</p>	<p>印刷機 (複合機) の購入またはリースについて ・プリンターで対応しているが、会員増に伴い資料作成に多大な時間を要している 会長：事務局が必要性を感じているならば検討が必要であり、予算の確認、購入、リースについて調査が必要である 事務局長：予算の確認を行う 議案書の書式はメーリングリストで送る (事務局)</p>

4 . 今後の予定	2月10日(日)総会議案書 事務局必着 2月13日(水)三役会(議案書確認) 2月21日(木)臨時理事会(議案書最終確認) 2月23日(土)議案書を印刷所へ発送(ニュースに同封、3月中に会員へ) 3月6日(木)三役会 3月13日(木)理事会 4月5日(土)会計監査 4月19日(土)総会「横浜リハビリテーション専門学校」
-----------	---

書記：名古屋和茂 竹田博子

文責：澤口勇